

フリガナ	ウメムラ ヒトシ
氏名	梅村 仁
所属	商学部 経営学科
職階	教授
専門分野	地域産業論、中小企業政策、まちづくり

【主な研究内容】

<研究概要>

これまで都市型産業集積における企業の存立について、自治体政策の視点から研究を進めてきました。キーワードとしては、産業政策、地場産業、アントレプレナー、エコノミックガーデニングなどです。単著『自治体産業の新展開』では、尼崎市の事例を軸として、自治体と企業の関係に言及しながら、産業集積という「面」を維持・発展させるためには、インキュベータや企業誘致などの「点」政策だけでなく、より広い「面」や「ネットワーク」を対象とする政策も重要な可能性が考えられると指摘しました。

最近の研究テーマとして、エコノミックガーデニングに強い関心を持っています。エコノミックガーデニングは、地域経済を「庭」、地元の中小企業を「植物」に見立て、地域という土壌を生かして地元の中小企業を大切に育てることにより、企業が発展し、地域経済を活性化させる政策のことを指すとされます。また、地場産業の研究にも取り組んでおり、科研費基盤C「地域ブランドの向上が与える産地分業システムへの影響及び持続的成長に向けた中小企業の変容に関する実践的研究（2023-2025、研究代表者：梅村仁）」に採択され、地場産業のレジリエンス機能と新たな時代に向けて変革する企業の戦略的存立について研究しています。

【経験のある連携事業（地域連携、企業連携、高大連携等）】

(1)地域連携

- ・高知県本山町「まちなか活性化プロジェクト」
- ・高知県黒潮町「Tシャツアート展」
- ・長崎県上五島町「学生による観光企画プロジェクト」
- ・和歌山県白浜町「椿温泉再生プロジェクト」
- ・大阪市大正区「ものづくりフェスタプロジェクト」
- ・大阪市港区「商店街再生プロジェクト」
- ・大阪府八尾市「青少年活性化プロジェクト」
- ・大阪府吹田市「中核市移行記念プロジェクト」
- ・神奈川県鎌倉市「自治体政策コンテスト」
- ・神奈川県寒川町「まちづくり懇談会」「PR番組作成」
- ・群馬県吉岡町「町民文化センター活性化」
- ・群馬県下仁田町教育委員会「ダイバーシティの観点からの小学生交流イベント」
- ・自治体職員研修多数 など

(2)企業連携

- ・南海電鉄、UR、観音山フルーツガーデン「つながるDays プロジェクト」
- ・日本経済新聞「SDGS探求支援学習」
- ・帝国データバンク「政策形成とデータによるエビデンス」

(3)高大連携等

主に高知県、神奈川県、大阪府の高校にて、出前講座、探究学習支援。

【今後取り組みたい連携事業、または対応可能な連携事業】

地域連携、企業連携等には積極的に関与したいと考えています。

しかし、まだ群馬県での繋がりがなく、これからの構築であるため、社会連携センターのコンネクションを紹介していただき、今後の足がかりとしたい。

また、対応可能な連携事業として、元自治体職員であったことから自治体の職員研修及び中小企業研究者であることから、中小企業経済団体の企業研修にも取り組みたいと考えています。

キーワード まちづくり、中小企業、自治体、都市、政策